

第 5 回高専防災減災コンテスト

協賛趣意書

2026 年 7 月 7 日

高専防災減災コンテスト事務局

1. コンテスト主催者を代表してご挨拶

高専防災減災コンテストは、高等専門学校に在籍する学生（以下、高専生）が、防災・減災に関する地域の社会課題を取り上げ、その解決策と検証過程を発表・評価する取組としてスタートし、実社会に根ざした活動を通じて、高専生の主体性や創造力の育成を図り、若い力による地域の災害 対応力・回復力の向上に寄与することを目的に令和4年度から開催しています。

このコンテストの特徴として、アイデア検証時に地域住民や関係機関等への聞き取り調査とその分析のプロセスを必須事項として取り入れています。高専生が地域住民、企業や自治体等の関係機関などから、ニーズや具体的な事例を直接聞き取って、自分たちとは異なる立場からの視点や課題に気づき、考察を深めることができるようなコンテストになっています。

このコンテストの主役は全国の高専生たちです。個人やチームで地域の社会課題の解決に取り組み、自分たちのアイデアを検証し、地域住民や関係機関等との連携を通して大きく成長をしていきます。高専での授業や実験・実習・実技で培う専門的な知識や技術に加えて、コンテストを通じた創造性と実践性を兼ね備えた技術者や起業家へ成長していきます。高専は、社会のグローバル化や変貌する学術・産業分野や新しい時代の様々な課題に果敢に挑戦し、時代の要請に応えた人「財」を育成するため、若者が輝き切磋琢磨する学びの場であり続けます。高専生たちは、世界に誇る高度な「社会のお医者さん：Social Doctor」や「クリエイター：Creator」、「イノベーター：Innovator」を目指し、未来社会の創造を先導します。

高専防災減災コンテストを通じた、高専生たちの成長と地域の防災力向上にご理解とお力添えを賜りたく、本コンテストの趣旨にご賛同いただける方々からの広くご協賛を募ることといたしました。

皆様のご支援を心よりお待ち申し上げます。



独立行政法人 国立高等専門学校機構
理事長 中島 英治

2. コンテスト概要

2-①. 名称

第5回高専防災減災コンテスト

2-②. 主催

独立行政法人国立高等専門学校機構（高専機構）

国立研究開発法人防災科学技術研究所（防災科研）

2-③. 後援（予定）

文部科学省

一般社団法人全国高等専門学校連合会

日本放送協会（NHK）

2-④. コンテスト・スケジュール（予定）

募集アイデア企画提案書公募開始	2026年7月3日（金）
募集アイデア企画提案書提出締切	2026年8月7日（金）正午必着
書類審査結果の公表	2026年9月8日（火）
アイデア検証説明会	2026年9月17日（木） 16時開催
アイデア検証期間	2026年9月8日（火）～1月27日（水）
アイデア検証中間報告（オンライン）	2026年11月13日（金）
アイデア検証報告資料提出	2027年1月27日（水）正午必着
情報交換会 最終審査会	2027年2月26日（金） 2027年2月27日（土）

2-⑤. 第4回 高専防災減災コンテストアイデア検証進出チーム一覧（2025年度実績）

○函館工業高等専門学校：「「ココロボ×電波でつながる函館プロジェクト」

～函館高専×FM いるかから始まる防災ネットワーク～」

○福島工業高等専門学校：「毎日に防災を！防災カウントダウンカレンダー」

○福井工業高等専門学校：「災害時孤立地域の自主避難ビニールハウスの謎を解き明かす。そしてその先へ」

○福井工業高等専門学校：「ベストなベスト ～身に着ける安心～」

○豊田工業高等専門学校：「WAS (Water Break Damage Assessment System) 断水被害調査システム」

○和歌山工業高等専門学校：「事後対策型防災杖「用心棒」の開発」

○和歌山工業高等専門学校：「風船を用いた耐震化『BAL-SS』」

○鹿児島工業高等専門学校：「卵の殻を用いたシラスの改良～廃棄物削減を目指して～」

○沖縄工業高等専門学校：「災害発生時の公衆通信網遮断時でも使用できるスマートフォン

～アドフォン～」

○沖縄工業高等専門学校：「AI 音波消火器を搭載したドローン S0FIA」

2-⑥. 第5回高専防災減災コンテスト収支概算

(1) 収入見込み

約 950 万円

- ・主催者負担金、協賛金（寄附金）、その他（繰り越し金）

(2) 支出見込み

約 950 万円

- ・アイデア検証費、メンターおよび審査員諸謝金、広報関係費、最終審査会会場費、運営委託費、学生・教員および審査員旅費、その他（賞状、トロフィー、輸送費等）

3. 協賛募集要項

3-①. 名 称：第5回高専防災減災コンテスト協賛

3-②. 募集対象：高専防災減災コンテストの趣旨・目的に賛同いただき、高専防災減災コンテストを支援する意向を有する企業・団体等様

3-③. 募集期間：2026年8月7日（金）まで（締め切り後でも随時受付予定）

3-④. 協賛金額：50万円、100万円、300万円（当面、左記の3つの金額とさせていただきます）

※本協賛は、独立行政法人国立高等専門学校機構が「寄附金」として受け入れるものです。税法上の優遇措置に関しては、独立行政法人国立高等専門学校機構ホームページ（[寄附のご案内](#) | [国立高等専門学校機構](#)）をご覧ください。

※協賛をお申し出いただいた場合であっても、コンテスト事務局が適当でないと判断する場合や寄附金の受入れ先である[独立行政法人国立高等専門学校機構の寄附金取扱規則](#)で定める受入れ制限に該当する場合はお断りさせていただきます。

3-⑤. 協賛のメリット

- 高専生の活動を応援・支援することができ、人財育成に寄与することができます。
- 高専との共同研究につながる可能性があります。
- 協賛者様の社会貢献活動を社会にアピールできます。
- 地域の防災力向上に貢献でき、社会貢献活動の一助とすることができます。
- 防災に関するアイデアや技術について、若者視点での考え方を知ることができます。

また、協賛金額に応じて、ホームページへの記載やコンテストへの案内等を提案させていただきます。

メリット / 協賛金額	50 万円	100 万円	300 万円
コンテストホームページ、募集要項、チラシポスター、要旨集などに協賛企業・団体等の名称を掲載	○	○	○
最終審査会ご招待	○	○	○
高専生との交流会への参加		○	○
協賛賞 授与		○	○
審査員・メンターとしてコンテストに参画			○

※詳細はコンテスト事務局にお問い合わせください。

4. お申し込み

○申込方法：下記の寄附金申込書に必要事項をご記載いただき、以下のコンテスト事務局宛てに電子メールにてご送付ください。

○申込締切：2026年8月7日（金）※締切後も随時受け付けます。

○送付・問合せ先：高専防災減災コンテスト事務局

info-kosencon@bosai.go.jp

年 月 日

独立行政法人国立高等専門学校機構理事長 殿

(寄附者) 住 所
氏 名
連絡先

寄 附 金 申 込 書

このことについて、下記のとおり寄附します。

なお、当該寄附金の一部を国立高等専門学校の教育研究の発展充実のため、必要な経費として使用することに同意します。

記

寄附金額	円
寄附の目的	高専防災減災コンテスト開催にかかる協賛金として
寄附の種別	☐ 修学支援事業基金， ☐ 研究支援事業基金， ☐ 周年事業基金， ☒ その他（高専防災減災コンテスト開催にかかる運営費用としての寄附金）
寄附の条件	
研究担当職員	所 属： 氏 名：
その他（使用期間，内訳）	

- ※ 委託研究には該当いたしません。
- ※ 反社会的勢力と認められる個人・法人・団体または国立高等専門学校機構が教育研究上、支障があると認める個人・法人・団体ではありません。